

【招待講演】

ITシステムの安全問題への リスクコミュニケーションベースアプローチ

佐々木 良一¹

概要：サイバー空間に対する攻撃は厳しさを増しており、その安全が失われた場合の損失も膨大なものとなってきている。そのためいろいろなセキュリティ対策が検討されているが、コストや使い勝手まで考慮するとどのような対策をどこまでやるべきかを決定するのは非常に困難であった。この問題を解決するために著者らはリスクコミュニケーションをベースにし、関係者の合意形成を容易とするためのツールである多重リスクコミュニケーター MRC の開発と種々の適用を行ってきた。本発表では MRC の基本方式を紹介するとともに、(1) 標的型攻撃等多段にわたる攻撃のリスク評価のための改良方法、(2) 被害発生防止対策と復元対策の両方を考慮した対策案最適組合せを求めるための改良方法、(3) 動的リスクを考慮できるようにするための改良方法、(4) 経営者とのリスクコミュニケーションも可能とするための改良方法、(5) 合意形成対象者が 1,000 人を超すような問題にも適用できるようにするための改良方法を記述するとともにその適用結果を紹介する。併せて現在開発中の IoT を含むシステムへのリスク評価・リスクコミュニケーションの方法に言及する。

¹ 東京電機大学
Tokyo Denki University